

農場祭の報告書

フィールド科学系部門長
窪田 浩和

1. 事業名 農場祭(学部公開)
2. 実施日時 平成 25 年 11 月 3 日(日) 天候: 雨
3. 実施場所 大学院生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター 西条ステーション(農場)
4. 来訪者数 約 500 名



(屋台や受付周辺)

5. 技術職員参加メンバー

窪田浩和, 山城英和, 東脇隆文, 積山嘉昌, 近松一朗, 木原真司, 田中明良, 脇良平, 北村亜紀, 川口信治

6. 企画事項

(1) 搾乳体験コーナー (担当: 窪田, 積山, 田中)

【実施内容】

体験前に搾乳注意事項と搾乳方法の説明を行った. 今年度も前回と同様に乳牛 3 頭で行ったのでスムーズに終了出来た. また, 小さいお子さんが多かったため台を使用したが乳頭まで手が届かなかった体験者がおられたので, 来年度は年齢制限が必要である.



(2) ふれあい動物コーナー（担当：山城，北村）

【実施内容】

今年度は雨のため参加者が少なかった。前回は、山羊と散歩を行ったが雨のため触れ合うだけにとどまった。それでも、78名の参加者があり、皆さん傘をさしてまで説明を聞いておられた。



(3) 竹とんぼコーナー（担当：川口）

【実施内容】

今年度新たに竹とんぼコーナーを行った。農場に沢山の竹があるため農場祭のイベントとして竹細工で竹とんぼを作成した。なかなか好評であり、子供さんもナイフを上手に使用していた。初めは、ナイフを子供さんがうまくできるか心配であったがその必要はなかった。また、作成後実際に飛ばして楽しんでおられた。



7. まとめ

今年度は、あいにく雨のためお客さんは少なめであったが、搾乳体験、竹とんぼコーナーは参加者が多かった。ふれあい動物コーナーは昨年と比べて雨のため参加者が少なく担当者は残念であったが、一人一人に長時間動物の説明ができて良かった。

来年度は、地域貢献もかねて広大農場をアピールし、地域に大学農場を広めたい。